

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

No.52

- P2-3 12月定例会提出議案
- P4-7 決算審査特別委員会
- P8-9 議案審査特別委員会議案質疑
- P10-11 委員会活動
- P12-16 一般質問
- P17 特集
- P18 コラム



平成28年度歳入歳出決算を慎重
審議のうえ認定しました。



▲椿(東野寺 子安神社)

平成29年第4回定例会議案等議決結果一覧

平成29年第4回定例会が、11月28日から12月13日までの16日間の会期で開催されました。今定例会では、報告案件2件、平成28年度一般会計歳入歳出決算の認定など、議案23件、承認案件1件を慎重審議し、議案1件の取下げのほか、いずれの議案も可決となりました。また、11月29日から12月1日の3日間において一般質問（後頁P12～16）を行いました。

※賛成は○・反対は◆・不在は／で記載「除」は除斥（じょせき）による退席を表します。

中根議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

※除斥とは、議会での審議を公正なものとするため、議題となった案件と一定の利害関係にある議員を、その審議のときに議場から退席させることです。

議案番号	氏名 件名	櫻井 繁行	宮嶋 謙	設楽 健夫	来栖 丈治	川村 成二	岡崎 勉	田谷 文子	古橋 智樹	小松崎 誠	加固 豊治	佐藤 文雄	中根 光男	鈴木 良道	小座野 定信	矢口 龍人	藤井 裕一	議決結果
46	平成28年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	○	○	○	認定
47	平成28年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	○	○	○	認定
48	平成28年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	○	○	○	認定
49	平成28年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	認定
50	平成28年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	認定
51	平成28年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	○	○	○	○	認定
52	平成28年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	認定
59	かすみがうら市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
60	かすみがうら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
61	かすみがうら市水族館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
62	平成29年度かすみがうら市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
63	平成29年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決

(前ページからのつづき)

議案番号	氏名 件名	櫻井	宮嶋	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	小松	加固	佐藤	中根	鈴木	小座野	矢口	藤井	議決結果
		繁行	謙	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	誠	豊治	文雄	光男	良道	定信	龍人	裕一	
64	平成29年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
65	平成29年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
66	かすみがうら市活性化センター生産物直売所の指定管理者の指定について	○	◆	◆	○	○	○	◆	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	原案可決
67	かすみがうら市水族館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
68	バス車両の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	取下げの許可
69	市長の給料月額の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
70	副市長の給料月額の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
71	教育委員会教育長の給料月額の特例に関する条例の制定について	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	原案可決
72	バス車両の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
73	かすみがうら市農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

【委員会提出議案】

1	かすみがうら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
---	---------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

【承認案件】

5	専決処分事項の承認を求めることについて〈平成29年度かすみがうら市一般会計補正予算（第4号）〉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

【報告案件】

11	専決処分事項の報告について〈損害賠償の額の決定及び和解〉
12	専決処分事項の報告について〈損害賠償の額の決定及び和解〉

一般会計決算審査特別委員会

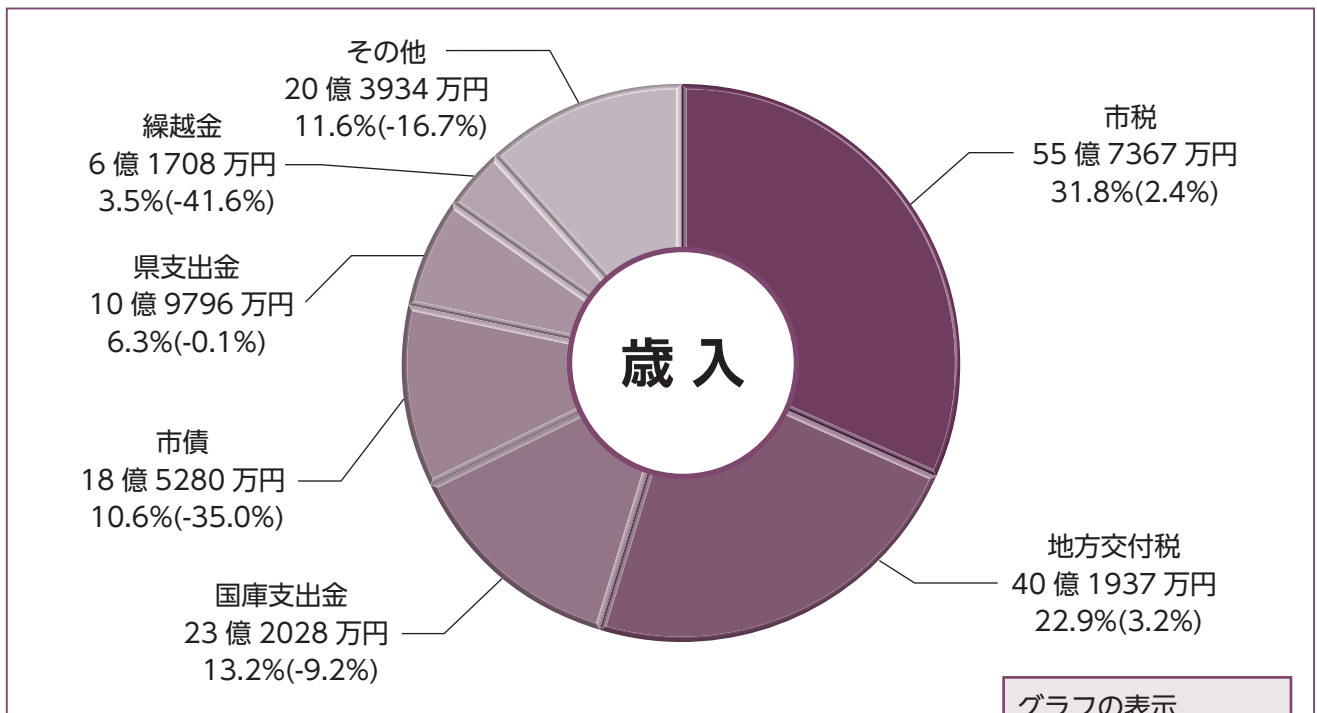
一般会計決算審査特別委員会は7名の委員で構成。

(9月22日、26日、27日開催)

○委員会付託案件の審査

・平成28年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

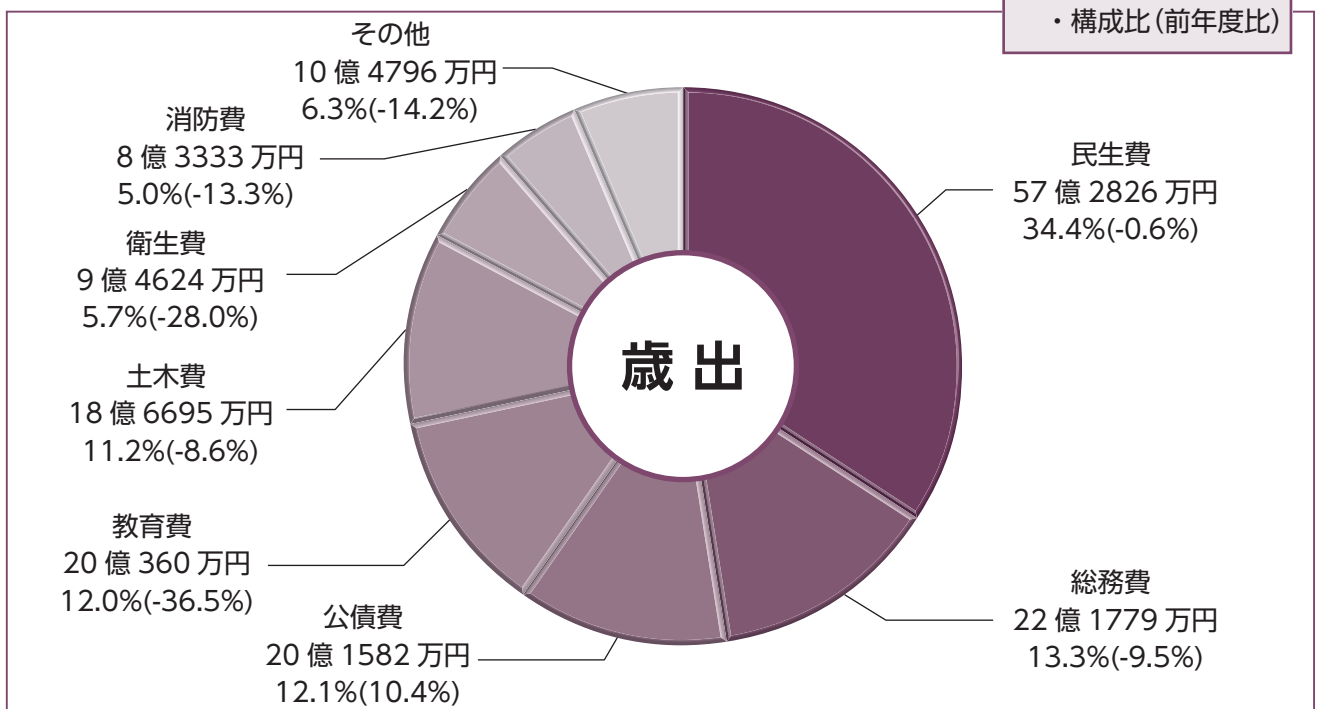
【歳入総額】 175億2052万9821円



グラフの表示

- ・区分
- ・決算額
- ・構成比(前年度比)

【歳出総額】 166億5997万9841円



○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q DMO推進委託事業の歳出6177万6000円の内容は。

A かすみがうら市交流センターを拠点としたサイクリング事業を核とする事業の事前準備として、レストラン事業を展開するための費用や、サイクリングプログラムの構築などをかすみがうら未来づくりカンパニーに委託したものです。



▲レンタルサイクル
(かすみがうら市交流センター)



Q 消費者支援事業の相談はどのようなものが多いのか。

A インターネット関係のトラブル、商品購入のトラブル、いわゆる「ワンクリック詐欺」の相談が多いと感じております。

Q 雪入ふれあいの里公園や水族館の利用人数が伸びた要因は何か。

A 雪入ふれあいの里公園と水族館は指定管理者制度を導入し、自主企画事業をそれぞれ行い、そのあたりが功を奏して利用人数が増えたものと思われます。雪入ふれあいの里公園では山桜ウォークが人気があり、水族館では世界の昆虫展を行うなど、そういったものも一つの要因になっていると思われます。



▲雪入ふれあいの里公園
ネイチャーセンター



▲市防災訓練（消火訓練）

Q 新たに自主防災組織の設置を促す啓発活動などの取り組みはあるのか。

A 平成29年度は佐賀地区におきましてハザードマップ作製の研修会を行っております。翌年度以降もほかの地区において研修を行い、防災の意識を高めていきたいと考えております。

Q 歳入の国庫支出金が平成27年度に比べ少なくなった原因は。

A 大規模事業の学校に関するものが前年度は大きかったと認識しております。学校だけが原因ではありませんが、全体の事業規模が前年度に比べ少なくなったと認識しております。



特別会計・水道事業会計の決算審査特別委員会は7名の委員で構成。(9月21日開催)

- ・平成28年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成28年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成28年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成28年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成28年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成28年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について

特別会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

	歳 入	歳 出
国民健康保険特別会計	57億8740万円(-2.9%)	57億8514万円 (-0.3%)
後期高齢者医療特別会計	7億 75万円 (6.3%)	6億9783万円 (6.3%)
下水道事業特別会計	10億9465万円 (0.1%)	10億7122万円 (-0.7%)
農業集落排水事業特別会計	4億4328万円 (4.3%)	4億3486万円 (4.2%)
介護保険特別会計	32億5747万円 (1.3%)	31億9711万円 (2.5%)

	歳 入	歳 出
水道事業会計収益の収支	9億9613万円(-2.5%)	9億4257万円(-0.4%)
水道事業会計資本の収支	1億4110万円(0.5%)	4億8249万円(9.3%)

KASUMIGAURA 6

○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q 下水道管の長寿命化計画策定とあるが、計画の他に下水道の突発的な修繕対応が必要になった場合はどうするのか。

A 下水道施設の維持管理についてはメンテナンス業者に依頼しており、修繕が必要な場所は随時報告をしてもらい対応をしております。



Q 下水道加入促進対策はどのようなことを行ったか。

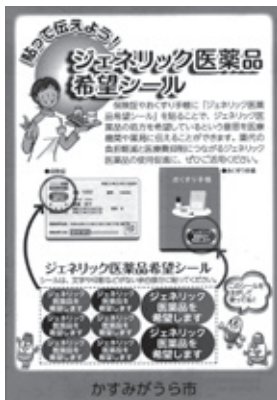
A 平成28年度は戸別訪問、またイベント等におけるアンケート調査や啓発活動を行い全体的にどの地区も加入率は向上しております。今後も公共下水道、農業集落排水の加入促進のための戸別訪問を行う予定でおります。

Q 水道事業の収益的収支は黒字だが、実際には市の一般会計からの繰り入れ金が必要か。

A 将来的には人口減などが想定され、また施設の老朽化に対する改修計画もあり、一般会計からの繰入金が必要と思われます。



▲かすみがうら市水道事務所



▲ジェネリック医薬品希望シール

Q 国民健康保険でジェネリック医薬品を使う人が急激に増えた要因は何か。

A 保険証送付の際にジェネリック医薬品希望シールを併せて送付したことによって利用が伸びていると思われます。

Q 国民健康保険の人間ドックに対する補助で、検査項目の見直しなどはあるのか。

A 平成29年度から新たに心臓ドックに対する助成をすることになりました。



平成29年 第4回定例会 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(12月5日開催)

議案審査特別委員会は15名の委員で構成。

議案第60号

かすみがうら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 について

【議案の概要】

国民健康保険税の賦課を暫定賦課（年度当初）と本算定賦課（総所得が確定した後）の年度2回の賦課を行ってきたものを暫定賦課と本算定賦課の期割の金額差を是正し、賦課内容をわかりやすくすることを目的に、暫定賦課を廃止して納期を改めるものです。

Q 毎月の賦課とすることはできないのか。

A 国民健康保険税は、年度をまたいで次の年まで所得を勘案して賦課することができないため難しいと考えます。

議案第62号

平成29年度かすみがうら市一般会計補正予算（第5号）

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に5706万6000円を追加をし、総額を172億8287万8000円とするものです。主なものとして、放課後児童健全育成事業における、下稲吉小学校の放課後児童クラブに要する室内の修繕費や、健康づくり推進事業における、がん検診の受診率向上を図るための予算の計上です。

Q 健康づくり推進事業の予算計上（110万円）の内容は。

A 「がんについて考えよう」をメインテーマとする健康まつりを開催し、講演会や30の体験型イベントを行うものです。



▲健康まつり(大腸がん検診・ピロリ菌検査)



▲下稲吉小学校北校舎

Q 下稲吉小学校北校舎の児童クラブの修繕費用（186万9000円）の内容は。

A 下稲吉小学校の児童数の増や学級数の増に伴い、平成30年度から現在児童クラブ室として使用している1階教室が普通教室となるため、2階部分の教室を児童クラブ室として改修するものです。

Q 土地改良整備支援事業の予算計上(231万9000円)の内容は。

A 霞ヶ浦土地改良区の揚水機場の解体工事、出島東部土地改良区の安食地内の排水機場に設置の除塵機を電動化する工事と、西成井地内の排水路の整備工事に対して補助を行うものです。



▲排水機場（安食地内）

議案第66号

かすみがうら市活性化センター生産物直売所の指定管理者の指定について

【議案の概要】

平成30年3月31日をもって、かすみがうら市活性化センター生産物直売所の指定管理の期間が満了となることから、新たに指定管理者の指定をするものです。

Q 公募によらない指定管理者の指定とした理由は。

A かすみがうら市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の第5条（公募によらない指定管理者の候補者の選定）に該当する選定を行うためです。



▲かすみがうら市活性化センター
生産物直売所

本会議で行われた主な討論

賛 成	反 対
・ 地元の農林水産事業者により設立された組織であり、経営状態も健全で、これまでも市の地域活性化に寄与してきたため賛成。	・ 水族館と同様に公募による選定を行うべきと考えるため反対。

議案第67号

かすみがうら市水族館の指定管理者の指定について

【議案の概要】

平成30年3月31日をもって、かすみがうら市水族館の指定管理の期間が満了となることから、新たに指定管理者の指定をするものです。

Q 指定管理者の指定の選定はどのように行ったのか。

A 指定管理者の公募による募集を行い、応募した業者が、それぞれ指定管理者選定委員会でプレゼンテーションを行った結果、委員会で選ばれたものになります。



▲かすみがうら市水族館

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

11月10日開催の調査内容

- 原子力災害時におけるいわき市民の広域避難に関する協定について
福島県の原子力災害時にかすみ
がうら市が避難受け入れ先となる
協定案の内容について説明を受け
ました。

- 公共施設用地の借地解消に向けた
取扱い方針について

今後の公共施設の適正配置等
の具現化にあたって、借地解消
に向けた基本的な方針の説明を
受けました。

- 新しい行財政改革大綱（案）に
ついて

第2次行政改革大綱の計画期間
終了に伴う新たな行財政改革大綱
案の説明を受けました。

- 組織機構の見直しについて

- 栈橋整備について

- 図柄入り土浦ナンバーデザインの
国への提案について



▲図柄入り土浦ナンバー提案決定デザイン

産業建設委員会

○閉会中に行われた委員会

11月10日開催の調査内容

- 栈橋整備について

- 農村環境改善センター改修設計委託について

土砂災害特別警戒区域に指定されていた敷
地斜面が解除となることから、農村環境改善
センターを今後の利用形態等を考慮し改修す
るとの説明を受けました。

- かすみがうら市地域ポイント事業について



▲土砂災害特別警戒区域指定解除となった農村環境改善センター斜面

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

11月15日開催の調査内容

- 国保広域化に伴う国民健康保険税について
- 国民健康保険税の納期について
- かすみがうら市生涯学習推進計画（案）について
- かすみがうら市健康まつりの開催について



▲説明を受ける委員（千代田庁舎委員会室）

12月26日開催の調査内容

現地調査

市内児童館及び放課後児童クラブ

児童に適切な遊びや生活の場所を与え健全な育成を行っている児童館及び放課後児童クラブの取り組みについて調査しました。



▲霞ヶ浦北小児童クラブの現地調査

●現地調査について

●民間保育所及び民間児童クラブ施設の改築に伴う進捗状況について

●さくら保育所の閉所式典について

●かすみがうら市小中一貫教育基本方針（案）について



▲新治児童館前にて

一般質問

宮嶋 謙 議員



Q 職員の仕事満足度が不祥事発生に影響しているのではないかと

A 働きやすい職場環境の改善に取り組めます

Q 不祥事の発生と職場環境、職員一人一人の仕事満足度とは無関係ではありません。職員それぞれが自分の仕事に誇りを持っていく組織、やりがいを感じている組織は、不祥事が発生する可能性はとても低いと思います。職員を囲む職場環境の改善についての取り組みには、どのようなものが実施されていますか？

A 総務部長 ストレスチェックの結果を職員一人一人に周知をいたしますほか、専門の委託業者によりまして、電子メールや電話でのカウンセリング、対面での個別カウンセリングも実施をしております。

Q 千代田中学校区に9年制の最先端教育がなされる新しい学校を開校させ、減少傾向にあるこの地域を新たな文教地区として生まれ変わらせるべきだと考えています。地域活性化の観点から新しい学校をどう捉えているか伺います。

A 教育長 千代田中学校区として学校を存続させていくためには、1つの案としてですが、小規模特認校の制度を利用し、地域の特性を生かした教育課程を編成するなど、学校の特色をつくり上げて、他の学校区からも多くの生徒を受け入れていくことも考えていかなければならないと思っております。

質問事項

- 1 職員の仕事満足度向上による不祥事防止と市民に喜ばれる市役所の実現について
- 2 小中一貫教育と義務教育学校の設置によるまちづくりについて
- 3 高齢者などの交通弱者、移動困難者に対する交通手段の確保について



矢口 龍人 議員



Q 市長就任前に掲げた公約について伺う

A 公約についてはおおむね進捗していると捉えています

Q 市長就任前に掲げていた公約の中で、これまで実行できなかったものの主な原因について伺う。

A 市長 公約についてはおおむね進捗していると捉えています。ただ、斎場のあり方の見直しについては、新石岡地方斎場の式場の使用料格差解消を求める請願書が採択されたことを重く受け止め、公約として掲げさせていただきました。将来的にはこの課題に対して公平性の確保に取り組む必要があると考えており、また、新石岡地方斎場も供用開始から3年半が経過し、長期的な視点に立ち多方面から意見を取り入れ、検討を重ねてまいります。

Q 先日の下稲吉中学校区の市民懇談会の中で、市民の方から公民館、図書館などの入る複合施設の建設について話がありました。今後どのようにしていくのか伺います。

A 総務部長 現在は公共施設マネジメント計画第1期の10年の期間内にあたり、既存の施設の複合化等により総量縮減を図っていく段階です。この第1期終了後、今度は集約しての新設等の検討も入ってくる考えですので、現在は図書館等の新設の計画はございませんが、その際には検討に加えることも可能と考えております。

質問事項

- 1 坪井市長の市民に対する公約と就任以降約3年間の実績について
- 2 これまでの市政運営に対する自己評価及び現在の課題に対する具体策並びに今後に向けた坪井市長の市政方針について



▲石岡地方斎場

321 質問事項
 新たなごみ処理施設建設について
 教育・子育て支援について
 国民健康保険税について

佐藤 文雄 議員



Q 新広域ごみ処理施設建設費用は全部で幾らかかると想定しているのか、伺う

A 今後、第2期工事等も予定されており、新たな費用負担も想定されるところです

Q ごみ問題の解決の道は、住民と力を合わせて、ごみの発生をいかに減らすかを考えることであり、ごみ処理施設に多額のお金をかけるといふ無駄遣いはやめるべきだ。一体、新広域ごみ処理施設建設費用は全部で幾らかかると想定しているのか。

A 環境経済部長 霞台厚生施設組合協議会臨時会が開催され、落札金額29億1千万円で、うち設計建設分16億5千万2千4百万円、20年の運営分12億3千万6百万円とする契約案件が議決され、日立造船(株)と本契約が締結されました。今後、第2期工事等も予定されており、新たな費用負担も想定されるところですが、最少の経費で最大の効果が得られるよう、構成市町間で共通認識を持つて取り組むよう協力してまいります。

Q 来年度から国民健康保険の保険者がこれまでの市町村にかわって都道府県が加わり、都道府県が財政負担の責任を負うようになる。来年度、当市の国保税はどうなるのか。

A 市民部長 これまで3回ほど事業費納付金に係る必要保険料等の総額の試算がされ、当市においては保険税率の引き上げが必要となる試算となっています。しかし、試算結果も一定ではなく、決定も遅れることも考えると、平成30年度については、基金が約3億円あることなどを考慮して据え置きで課税をすることを検討しております。



櫻井 繁行 議員



Q 千代田石岡インターチェンジ周辺の展望について伺う

A 具体的な開発手法や企業進出の可能性について調査いたします

Q 千代田石岡インターチェンジ周辺は、昭和57年度に開設以来、何度か開発の機運が高まったものの現在土地の有効利用は進んでおりません。千代田石岡インターチェンジの有効活用を視野に入れた今後の展望について伺う。

A 市長 千代田石岡インター周辺を中心とした、産業用地の新規造成や既存工業団地の拡張に向け、具体的な開発手法や企業の進出可能性などにおける調査に着手をし、その調査結果において企業立地の可能性が高いと判断されれば、今後インター周辺の整備に取り組んでまいりたいと考えております。

Q 茨城県より恋瀬川洪水浸水想定区域の指定を受けての具体的な取り組みを伺う。

A 総務部長 今回公表された恋瀬川の洪水浸水想定区域の取り組みについては、住民目線での防災ハザードマップを来年度以降作成し、市内全戸に配布をして、広報・周知を図りたいと考えております。また、住宅等で影響を受ける可能性のある地区については説明会を行うなど、周知方法についても検討してまいりたいと考えております。

質問事項

1 茨城県より指定をされた恋瀬川洪水浸水想定区域について
322 千代田石岡IC周辺における土地の有効利用について
 本市における空き家対策について



▲恋瀬川水位観測所（府中橋）



議員 健夫 設楽

Q 特別職の政治倫理条例の制定について、討議経過会議録提出を求める

A 議事録の作成は必要ないと考えております

Q 止まぬ飲酒運転・悪質化・コンプライアンス違反と市長(特別職)政治倫理条例継続審議忌避の責任を問う。

特別職の政治倫理条例の制定について、特別職の討議経過会議録提出を次回までに求める。

A 市長 協議した経緯はございますが、会議録は特別作成してございません。三役(市長・副市長・教育長)の協議打ち合わせの議事録を求めるといふ意見を伺ったところでありますが、議事録の作成は必要ないと私どもは考えております。

Q 北の百里基地連絡道路、南の千葉茨城道路・美浦栄線等、霞ヶ浦に面する道路が出来て来ています。霞ヶ浦二橋の市内路線道路の調査を、かすみがうら市が積極的に期成同盟の中で発言、要望をしていくことが必要です。市長の答弁を求めます。

A 市長 霞ヶ浦二橋建設は大井川知事の選挙公約とのことでもありまして、幹事市として、知事への要望活動にも力を入れる必要があると認識しております。知事との面会が早期に行われるよう、市議会の皆様にも後押しをいただけますようお願い申し上げます。霞ヶ浦二橋路線調査も、事業を本格化する前提として必須となります。土木部長要望の席で、調査事業の計画を具現化されますようお願いいたします。

質問事項

- 1 止まぬ飲酒運転・悪質化・コンプライアンス違反と市長(特別職)政治倫理条例継続審議忌避の責任を問う。
- 2 小中一貫教育基本方針の欠落点と中学校区単位の社会教育及び福祉、防災行政について
- 3 霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟の要望書と穴倉玉里線及び地権者協議の顛末神立西成井線の整備について
- 4 市の行事・祭り編纂及び歩崎観音様縁日と水上安全安産祈願とあゆみ祭り同時開催の歴史について



議員 智樹 古橋

Q 本市の公共施設マネジメントとして民間活力導入の可能性を伺う

A 官民連携の積極的な活用を検討する方針としております

Q 民間活力(PFI)の活用による本市行財政改革の可能性について、本市の公共施設マネジメントとして、人員削減傾向もある中、具体的な事例、事業類型、方式をもって、民間活力導入の可能性をどう判断するか伺う。

A 総務部長 公共施設マネジメント基本計画においても、官民連携の積極的な活用を検討する方針としております。また、この官民連携は、企業との連携ばかりではなく、施設の管理運営を住民グループにお願いしている市民協働的な事例もあり、施設の性格や規模などに応じて、民間活力の導入の可能性を判断したいと考えております。

Q 国保税の納期を12期とする市町村の事例があり、1期あたりの納付額が低くなるのが市民サービス配慮ではないかと思うが、市の考えを伺う。

A 市民部長 国民健康保険税の納期を12期とする市町村は茨城県にはございません。全国には20市程度ございます。ただし、納期を12期にしたことによる収納率の向上につきましては、各市の状況や条件によりそれぞれ異なりますので、12期の納期と収納率の直接的な関係は解明できておりません。

質問事項

- 21 民間活力(PFI)導入による本市行財政改革の可能性
国民健康保険税納期12期の先進事例による市民サービスの可能性



田谷 文子 議員



Q 千代田中学校地区小学校統合の市民の合意形成について伺う

A きちんと説明をして納得していただけるよう努力してまいります

Q 千代田中学校地区小学校統合は、小中一体型の義務教育学校とすることが望ましいと思いますが、市民の合意形成はどのようになっているか伺う。

A 教育部長 千代田中学校区小学校統合における市民の合意形成につきましては、千代田中学校地区で地区懇談会を行い、志筑地区を除いた3小学校地区では、千代田中学校区の敷地に義務教育学校で設置をしていただきたいという意見でした。志筑地区の方々にもきちんと説明をして納得していただけるよう努力してまいります。

Q 今後、千代田中学校区へ小中一貫校を設置する上で、スクールのバス停留所の設置場所をどのようにするか伺う。

A 教育部長 平成31年度から予定をしているスクールのバスの利用者の地区代表で構成するスクールバス調整委員会では協議をし、停留所の設置場所については霞ヶ浦地区のスクールバス運行基準で定めており、坂道には基本的に設置しない。交差点、横断歩道の直近には設置しない等を基本として安全に配慮することを第一としております。千代田中学校区においても同様の考え方で停留所の設置をしたいと考えております。

質問事項

321 本市小中一貫教育基本方針（案）について
千代田中学校区統合小学校整備計画について
かすみがうら市内の全小中学校の通学路安全安心調査の実施について



▲千代田中学校

川村 成二 議員



Q 稲吉ふれあい公園の価値向上への取り組みについて市の考えを伺う

A 市民が機能的に活用できるように整備に努めてまいります

Q 本市に4カ所ある都市公園のうち、稲吉ふれあい公園は市街地の中心的な場所に位置する公園ですが、園内には幼児用遊具のみが設置され、ベンチやトイレ設備等は老朽化していることに加え、配置が適切とは言えない状況にあります。稲吉ふれあい公園の価値向上への取り組みについて市の考えを伺う。

A 土木部長 都市公園のあり方については多様な考えがあり、容易な避難導線や面積の確保を優先する考え、遊具事故による懸念から全国的に撤去などの考えもありますが、指定された避難所である前に、市民のための都市公園であります。同規模の公園と比較して遊具も少ないことから、市民が機能的に活用できるように整備に努めてまいります。

Q 逆西排水区の雨水排水対策事業において、稲吉4丁目周辺の道路には排水のための側溝がなく早急な対策が必要と考えるが、どのように整備を進めるか伺う。

A 土木部長 ご指摘の稲吉4丁目周辺は排水施設が未整備となっており、道路表面以外に流下する場所がないことから、優先度も高く、新年度整備実施を考えております。

質問事項

1 「逆西排水区の公共下水道雨水計画見直し」の具体的な実施計画について
2 稲吉ふれあい公園をスタートとした整備と拡充および、市全体の公園の見直しについて
3 「地域未来投資促進法に基づく基本計画」の狙いと市民が享受するメリットについて



▲稲吉ふれあい公園

- 質問事項**
- 1** 本市のシティプロモーションを高めるため、行方市エリアテレビのように市民をつなぎ情報発信を図っていくことについて見解を伺う。
- 2** 市政の改革をさらに進めるため、行政機構の見直しについて伺う。
- 43** 有害鳥獣被害対策について
レンコンの被害対策について



▲霞ヶ浦地区に出没したイノシシ

Q れんこんに被害を及ぼす外来種スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の空中散布防除に対する国県の補助について調査いたしたくとともに、芳しくない場合、市として補助事業の設計を研究願いたいがいかがか。

A 環境経済部長 平成28年度から水稻カメムシの空中散布を百ヘクタールほど、一ノ瀬上流土地改良区が実施し、経費は10アール当たり2450円ということです。関係者の同意は必要ですが、ジャンボタニシの空中散布は実施可能であり、国県の補助金については県等に照会し調査をいたします。市としての事業創設と制度設計については現状を鑑み、今後調査研究していきます。

来栖 丈治 議員



A 各種鳥獣被害に官民一体となった取り組み体制づくりの構築を考えます

Q 本市の有害鳥獣対策について伺う

Q 市の有害鳥獣対策は519万6千円の自主財源で対策が講じられていますが、鳥獣被災農業者や住民、そして猟友会や職員等関係者の連携と国の交付金を活かした予算が必要と考えますが市長の考えを伺う。

A 市長 イノシシは、平成28年度186頭と一定の捕獲実績を挙げましたが、農作物の被害のほか自動車等の衝突事故などの二次被害も多く発生しています。そのため、自主財源のみで鳥獣対策を実行するには限りがあり、今後は捕獲防除の総合的な取り組み、地域で抱える各種鳥獣被害に官民一体となって取り組む体制づくりを構築したいと考えています。

本会議の録画放映をインターネットで配信しています!

【かすみがうら市議会ホームページ】

<http://www.city.kasumigaura.lg.jp/gikai/>



▲市議会ホームページ
QRコード

かすみがうら市議会

検索

市議会ホームページでは、本会議の録画映像を配信しています。スマートフォンやタブレットにも対応しているので、いつでも、どこでも、議会映像を見ることができます。



▲市議会ホームページ「録画放映」

茨城県市議会議長会 平成29年度第1回 議員研修会

【日 時】平成29年11月6日（月）～7日（火）
 【会 場】土浦市
 【講 師】野村 稔 氏
 （元全国都道府県議会議長会 議事調査部長）
 【演 題】「地方議会改革」
 【参加議員】川村成二 設楽健夫 櫻井繁行



▲研修の様子

■ かすみがうら市総合防災訓練に参加しました！

平成29年11月19日（日）に霞ヶ浦中学校で行われた市総合防災訓練に議員も参加し、防災に対する理解と防災意識の高揚を図りました。



▲参加した議員



▲防災ヘリによる搬送訓練

かすみがうら市議会 議員全体研修（講演会）

【日 時】平成30年1月29日（月）
 【会 場】市役所防災センター2階 研修室
 【講 師】馬渡 剛 氏
 （茨城大学 人文社会科学部
 現代社会学科 教授）
 【演 題】「地方創生の時代と地方議会改革」



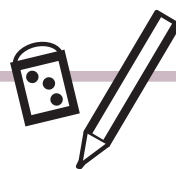
▲研修の様子



▲研修会場前にて

茨城県市議会議長会 平成29年度第2回 議員研修会

【日 時】平成30年2月2日（金）
 【会 場】神栖市
 【講 師】黒崎 誠 氏
 （帝京大学教授・元時事通信社解説員）
 【演 題】「現代の政治状況（国政）について」
 【参加議員】矢口龍人 宮嶋謙 櫻井繁行



- 11月●
6日～7日 茨城県市議会議長会平成29年度第1回議員研修会
10日 石岡地方斎場組合視察研修
10日 議会運営委員会
10日 総務委員会
15日 産業建設委員会
15日 文教厚生委員会
16日 霞台厚生施設組合平成29年第2回定例会
21日 議会運営委員会
21日 全員協議会
28日 議会だより編集特別委員会
28日 議会運営委員会
28日 全員協議会
●12月●
28日～12月13日 平成29年第4回定例会
4日 平成29年第4回定例会議案審査特別委員会
5日 平成29年第4回定例会議案審査特別委員会
13日 議会運営委員会
13日 全員協議会
26日 文教厚生委員会

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう！

本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴することができます。議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。第1回定例会は、3月1日(木)から開会予定となっております。お気軽にお越しください。



- 1月●
18日～19日 茨城県市議会議長会定例会
19日 議会だより編集特別委員会
19日 議会議員全体研修
31日 議会だより編集特別委員会
●2月●
2日 茨城県市議会議長会平成29年度第2回議員研修会



▲傍聴席は一般席が25席、車いす席が2席あります。

編集後記

ティの機能は低下しかねません。地域の個性を生かしながら、住みよさを維持・向上させるという難しい命題に、議会もしっかりと取り組んでいく必要があると思います。

議会だより編集委員 宮嶋 謙



特別会計とは？

本来、地方公共団体の財政状況を、総合的、統一的に把握するには、その団体のすべての収入支出を一個の会計で処理することが適切である。しかし、地方公共団体は、各種の事業を執行しており、それらの中には、受益者負担の原則から、一般の租税からその経費を支弁することが必ずしも適切でないものもある。これらの事業などについては事業ごとに採算を判断するなどの必要から、その設置を認めているものである。

公企法、国民健康保険法などの法律によって特別会計の設置が義務付けられている事業以外は、条例によって特別会計を設置する。

(参考 地方議会運営辞典)

ご意見をお寄せ下さい